



2026 前期公開講座 5月6日(水)スタート!!

ときめく春

〈会場〉あきた芸術劇場ミルハス大ホール／ノースアジア大学経済学部棟3階302教場
秋田栄養短期大学1階調理室166教場



NORTH ASIA
UNIVERSITY

ノースアジア大学総合研究センター

令和8年度総合研究センター前期公開講座のお知らせ

新緑の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、今年度も皆様に、本学総合研究センター客員教授及び本学教授の方々を中心といたします前期公開講座をご案内申し上げます。

今年度も、本学園の高等学校、短期大学及びノースアジア大学の生徒・学生及びご家族の方々のほか、一般の方も、すべて無料として開講いたします。ふるってご聴講いただければと思います。

5月6日(水)は、ノースアジア大学ウインドオーケストラ・コンサートでございます。秋田市立泉中学校吹奏楽部をゲストにお迎えし、武蔵野音楽大学講師で、本学総合研究センター客員教授の佐藤正人先生と本学吹奏楽部・明桜高校吹奏楽部顧問の石崎聖也先生の指揮の下、ノースアジア大学・明桜高校の吹奏楽部によるコンサートをご来場の皆様にお届けいたします。コラボレーションコンサートが楽しみです。

5月30日(土)は、本学総合政策学部教授の三浦薫先生のご講演会です。演題は、「日本が『世界で一番訪れたい国No.1』になった理由～日本人が気づかない日本の魅力～」です。どんな魅力か、お伺いしましょう！

6月27日(土)は、秋田栄養短期大学講師で、管理栄養士の田中景子先生のご講演会です。演題は、「健康に良い発酵食品活用レシピー健康づくりとやさしい発酵クッキングー」です。健康第一です。

7月11日(土)は、読売新聞特別編集委員で、本学総合政策学部教授の橋本五郎先生のご講演会です。演題は、「どうなる日本の政治」でございます。橋本五郎先生は、本学の教育諮問委員も務められております。

8月29日(土)は、本学総合政策学部講師の湯澤真先生のご講演会です。演題は、「たまには旅をして人生を謳歌しようー旅行会社25年間勤務を経験してー」です。旅はワクワクしますよね。どんなお話か楽しみです。

9月12日(土)は、本学総合政策学部講師の海老澤侑先生のご講演会です。演題は、「ストーカー問題と現代社会ー被害を防ぐための視点ー」です。しっかりしたストーカー対策が必要だと思えます。

皆様の多数のご来場をお待ちしております。

ノースアジア大学 総合研究センター長 道 端 忠 孝

ご 案 内

ノースアジア大学総合研究センター主催の公開講座につきまして、ご案内申し上げます。

公開講座日程は右ページのとおりでございます。会場&駐車場の案内図は15頁に掲載しております。原則として高校生以上の方であれば、どなたでも受講できます。ただし、「ノースアジア大学ウインドオーケストラ・コンサート」につきましては、中学生以下の方も予約申込無しでご来場いただけます。受講につきましては、下記のとおりお申し込みくださいますよう、よろしくお願いいたします。なお、すべての公開講座の受講は無料です。

1. 申込方法について

下記のように①～④通りの方法でお申し込みできます。

① 郵送

綴じ込みの「公開講座受講申込書」に必要事項をご記入のうえ、下記「お問い合わせ先」にお送りください。

② FAX

綴じ込みの「公開講座受講申込書」に必要事項をご記入のうえ、下記「お問い合わせ先」のFAX番号にお送りください。

③ E-mail (メール)

綴じ込みの「公開講座受講申込書」を参考に、受講者のご氏名(フリガナ)・年齢、ご住所、電話番号、講座名を下記「お問い合わせ先」にお送りください。

④ 電話

綴じ込みの「公開講座受講申込書」を参考に、受講者のご氏名(フリガナ)・年齢、ご住所、電話番号、講座名を下記「お問い合わせ先」にお知らせください。

※①・②につきましては受付完了の通知はいたしませんので、直接会場にお越し下さい。

2. 受講に際して

- 1) 本学園の生徒・学生も受講できます。
- 2) 定員に達した場合は、当センターよりご連絡いたします。何卒ご了承ください。
- 2) 学園内は禁煙です。飲食も原則禁止しますが、飲み物につきましてはこの限りではありません。
- 3) 交通機関につきましては、15頁をご覧ください。運行状況により変更になる場合もございます。また、駐車場に限りがございますので、公共交通機関のご利用も検討をお願いいたします。

3. 申込締切期限について

各講座の7日前までにお申し込みください(必着)

* 受講を取りやめる場合は、お手数をおかけしますが当センターへご連絡ください。

お問い合わせ先

ノースアジア大学総合研究センター

〒010-8515 秋田市下北手桜守沢46-1 URL <http://www.nau-grc.jp>

TEL 018-836-4531 FAX 018-836-6530 E-mail scenter@nau.ac.jp

令和8年度ノースアジア大学総合研究センター前期公開講座日程一覧

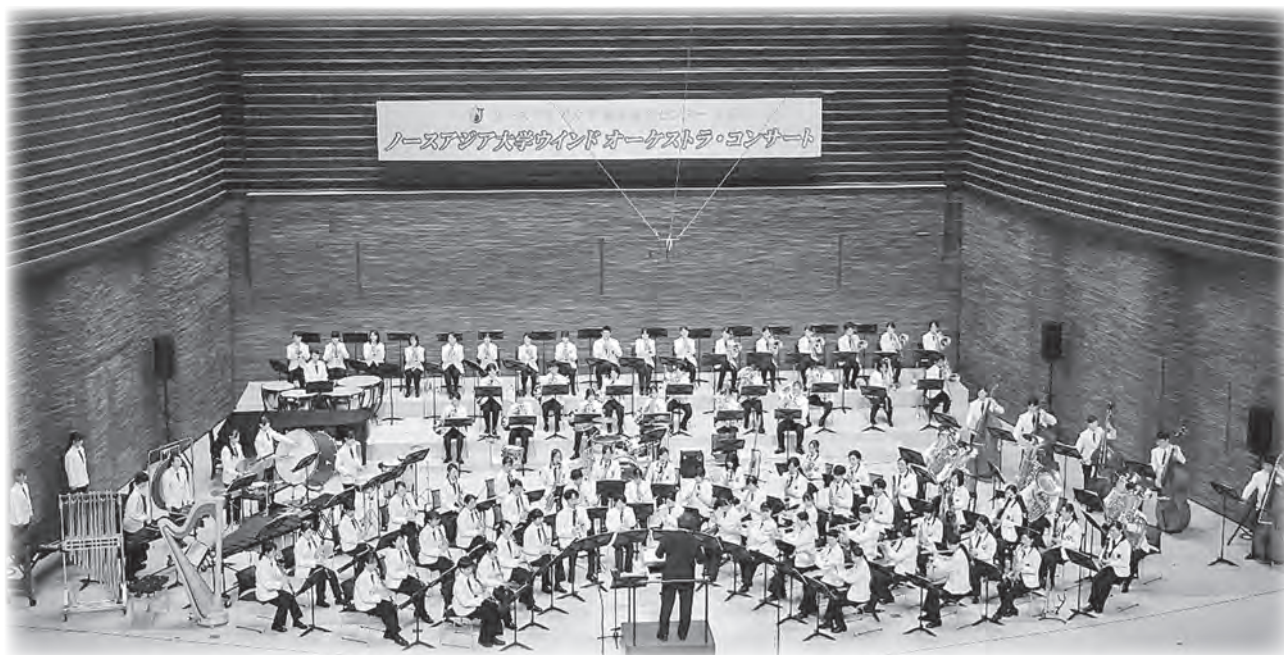
No.	公開講座名・講師名	開催日時・会場
1	<p>ノースアジア大学ウインドオーケストラ・コンサート 武蔵野音楽大学講師 ノースアジア大学総合研究センター客員教授</p> <p style="text-align: right;">佐藤 正 人</p> <p>ノースアジア大学吹奏楽部・ノースアジア大学明桜高等学校吹奏楽部顧問</p> <p style="text-align: right;">石崎 聖 也</p> <p>秋田市立泉中学校吹奏楽部 ノースアジア大学吹奏楽部・ノースアジア大学明桜高等学校吹奏楽部</p>	<p style="text-align: center;">5月6日(水) 午後3時00分～5時00分 (開場 2時30分)</p> <p style="text-align: center;">あきた芸術劇場ミルハス 大ホール</p>
2	<p>講演会「日本が『世界で一番訪れたい国No.1』になった理由 ～日本人が気づかない日本の魅力～」</p> <p>ノースアジア大学総合政策学部 教授</p> <p style="text-align: right;">三 浦 薫</p>	<p style="text-align: center;">5月30日(土) 午後1時00分～2時30分 (開場12時30分)</p> <p style="text-align: center;">ノースアジア大学 経済学部棟3階 302教場</p>
3	<p>講演会「健康に良い発酵食品活用レシピ ー健康づくりとやさしい発酵クッキングー」</p> <p>秋田栄養短期大学栄養学科 講師 管理栄養士</p> <p style="text-align: right;">田 中 景 子</p>	<p style="text-align: center;">6月27日(土) 午後1時00分～2時30分 (開場 12時30分)</p> <p style="text-align: center;">秋田栄養短期大学 1階調理室 166教場</p>
4	<p>講演会「どうなる日本の政治」</p> <p>読売新聞特別編集委員 ノースアジア大学教育諮問委員 ノースアジア大学総合政策学部 教授</p> <p style="text-align: right;">橋 本 五 郎</p>	<p style="text-align: center;">7月11日(土) 午後1時30分～3時00分 (開場 1時00分)</p> <p style="text-align: center;">ノースアジア大学 経済学部棟3階 302教場</p>
5	<p>講演会「たまには旅をして人生を謳歌しよう ー旅行会社25年間勤務を経験してー」</p> <p>ノースアジア大学総合政策学部 講師</p> <p style="text-align: right;">湯 澤 真</p>	<p style="text-align: center;">8月29日(土) 午後1時00分～2時30分 (開場午後12時30分)</p> <p style="text-align: center;">ノースアジア大学 経済学部棟3階 302教場</p>
6	<p>講演会「ストーカー問題と現代社会ー被害を防ぐための視点ー」</p> <p>ノースアジア大学総合政策学部 講師 日本比較法研究所嘱託研究員</p> <p style="text-align: right;">海 老 澤 侑</p>	<p style="text-align: center;">9月12日(土) 午後1時00分～2時30分 (開場 12時30分)</p> <p style="text-align: center;">ノースアジア大学 経済学部棟3階 302教場</p>

ノースアジア大学ウインドオーケストラ・コンサート

ノースアジア大学吹奏楽部・ノースアジア大学明桜高等学校吹奏楽部
秋田市立泉中学校吹奏楽部

開講日時 5月6日(水) 開場:午後2時30分 開演:午後3時00分～

会場 あきた芸術劇場ミルハス 大ホール



〈演奏曲目〉

- ・合唱とブラスのための楽曲「大いなる秋田」 作曲：石井 勲
- ・歌劇「蝶々夫人」より「ある晴れた日に」 作曲：J. プッチーニ
独唱：登川 直穂子
- ・映画「海の上のピアニスト」より「愛を奏でて」 作曲：E. モリコーネ
- ・行進曲「士官候補生」 作曲：J.P. スーザ

他

プロフィール&コンサート開催に向けてのメッセージ



指揮
佐藤 正人

プロフィール

秋田県出身。秋田市立高清水中学校、秋田県立秋田高等学校卒業。武蔵野音楽大学でクラリネットを専攻。昭和58年埼玉県川越市立野田中学校音楽科教諭として着任。吹奏楽部を全国有数のバンドに育てた。平成3年度埼玉県長期派遣研修教員として、東京芸術大学大学院音楽教育研究室で研鑽を積む。平成7年4月より尚美ミュージック&メディアアーツ尚美講師として着任。全国の中学校・高等学校・吹奏楽団の指導、コンクール審査員、クリニック講師、レコーディング等の活動を行っている。広島ウインドオーケストラ、ノースアジア大学ウインドオーケストラへの客演等、海外を含め数多くの演奏会に出演。また、吹奏楽編曲作品も多数出版されている。

吹奏楽コンクール全国大会へ、延べ46回出場、26回金賞、20回銀賞受賞。2006年全日本吹奏楽コンクール長年出場指揮者賞、2010年秋田県木内音楽賞特別賞受賞。2007年西関東吹奏楽連盟、2015年～2025年埼玉県吹奏楽連盟、2021年北陸吹奏楽連盟より優秀指揮者賞受賞。

現在尚美学園大学、ノースアジア大学総合研究センター客員教授、武蔵野音楽大学、埼玉県立松伏高等学校音楽科講師。秋田吹奏楽団、川越奏和奏友会吹奏楽団、ソノーレウインドアンサンブル、立正大学吹奏楽部音楽監督。渋谷区青少年吹奏楽団常任指揮者。日本管打・吹奏楽学会理事、「21世紀の吹奏楽(饗宴)」実行委員。

コンサート開催に向けてのメッセージ

ノースアジア大学ウインドオーケストラコンサートへ今年もご来場頂きありがとうございます。2026年のウインドオーケストラコンサートは、音楽と吹奏楽、そして郷土「あきた」を愛する多くの皆様の協力を得て開催できることになりました。「音楽を通して未来をひらく」そして「心から心へ」伝わる音楽を「歌と吹奏楽」によるスペシャルステージを皆様にお届けしたいと思っています。

今回のテーマでは、秋田市内の中学校、高等学校の吹奏楽部と合唱団有志の皆様と共に演奏していただき、私たちがかねてからの念願であった、合唱と吹奏楽のための楽曲「大いなる秋田」を公演することになりました。実現に向けてご支援いただいた皆様へ心から感謝申し上げます。

そして今回の演奏会に共演して下さる素晴らしいゲストをご紹介します。ソプラノ歌手の登川直穂子さんです。長くイタリアで活躍され、特に「ブッチェーニの歌劇ディーヴァ(名ソプラノ歌手)」と称される登川直穂子さんは、日本を代表するオペラ歌手であり、国内外で幅広く活躍しています。(現在埼玉県川越市に在住)登川さんは、2006年からローマを拠点に約10年間、ヨーロッパ各地で演奏活動を行い、特に、オペラ「蝶々夫人」や「マリア・ストゥアルダ」などの舞台上で高い評価を得ています。2012年には、オペラ「マリア・ストゥアルダ」で主役を務め、三菱UFJ信託音楽賞を受賞、2015年には、東京芸術劇場で「蝶々夫人」の公演が成功を収めるなど、皆さんを魅了する歌声をお届けできると思います。

毎回素晴らしい演奏を披露している明桜高等学校吹奏楽部は、全日本吹奏楽コンクールへ連続出場されています。更に全日本アンサンブルコンテストに出場した金管8重奏は、見事金賞を受賞。これまでの成果を実感しています。また秋田市立泉中学校吹奏楽部のステージも楽しみです。

この素晴らしいホール「ミルハス」で過去最高の共演者とプログラムで皆様と演奏できることを心から感謝しております。



顧問
石崎 聖也

プロフィール

現 職

ノースアジア大学 吹奏楽部顧問
ノースアジア大学明桜高等学校 教諭

履 歴

秋田市出身。山形大学教育学部卒業。全日本アンサンブルコンテスト第25回全国大会金賞受賞。第6回秋田県青少年音楽コンクール最優秀賞受賞。東北吹奏楽連盟より優秀指導者表彰を受ける(2025)、木内音楽賞受賞(2025)。

これまでにトランペットを板倉駿夫、佐藤裕司、井上直樹の各氏に師事。また元ボストン交響楽団首席トランペット奏者C.シュリューター、元ベルリンフィルハーモニックトランペット奏者T.クラモ、A.トカレフの各氏のマスタークラスを受ける。ピアノを北条節子、小野崎通男、中畑淳の各氏に師事。

2005年より明桜高校吹奏楽部を指導し、2023年に全日本吹奏楽コンクールに初出場を果たして以来3年連続出場している。東北吹奏楽コンクールにおいては2014年より連続し6回金賞受賞している。全日本アンサンブルコンテスト東北大会にもこれまで18チームを出場させ2024年には全日本アンサンブルコンテスト初出場を果たした。2018年3月には本校初の全国大会である第30回全日本高等学校選抜吹奏楽大会への出場を果たし、2019、2021年にはシンフォニックジャズ&ポップスコンテスト全国大会へ導いた。2008年には全日本選抜吹奏楽団の副指揮者としてウィーン楽友協会ホールでの演奏会に参加、2015年には優秀団体演奏会～プレミアムコンサート2015にて「大いなる秋田」を指揮、2017年にはねんりんピック秋田2017式典音楽担当、2019年には第39回全国豊かな海作り大会

式典音楽担当、ジャパン・エール・プロジェクトにより劇団わらび座特別公演「空空!!空空!!」(2021)、「ゴホンと言えよ」(2022)、「ワンス・アポン・ア・タイム・イン・アキタ」(2023)、「ジャングル大帝レオ」(2024)を指揮した。演奏活動の他に月刊誌「バンドジャーナル」において特集記事掲載、日本テレビ「1億人の大質問!?笑ってコラえて!!」の「吹奏楽の旅」で密着取材を受ける。

コンサート開催に向けてのメッセージ

本学客員教授を務め長らく本学に多大な貢献とご助言をくださった内館牧子先生が昨年12月にご逝去されました。ノースアジア大学ウインドオーケストラが結成された2007年ホテルのロビーで演奏させていただいた際、曲が終わり観客にお辞儀をする際、最初に目に入ったのが内館先生が笑顔で拍手して下さる姿でした。この場をお借りしてご冥福をお祈りいたします。

さて、今年は私の母校でもある秋田市立泉中学校吹奏楽部をゲストに構成しております。泉中学校は近年著しく躍進を遂げ、今後の活躍にさらに期待が集まるチームです。昨年から高校吹奏楽部は合唱にも本格的に挑戦しております。器楽演奏は度々「Cantabile～歌うように」を要求されます。どの楽器においても歌うように演奏することが目標であり、表現の原点です。大いなる秋田をこのコンサートで取り上げるに当たり、大きな挑戦であることと同時に大きな節目となることでしょう。我が学園に集う音楽人達の魂の歌をお楽しみください。

ゲスト校 秋田市立泉中学校吹奏楽部



皆さん、こんにちは！泉中学校吹奏楽部です。私たちは吹奏楽コンクールへの出場はもちろん、地域のコミュニティセンターでの演奏や、小学校での演奏など、様々な場所で演奏しています。今回はノースアジア大学ウインドオーケストラ・コンサートにお招きいただきありがとうございます。泉中学校は明桜高等学校の石崎聖也先生の母校でもあり、昨年度は泉中学校で行われた講話会にお招きし、たくさんのお話をさせていただきました。今回、そんな石崎先生と共演できる機会をいただき、ご縁を感じているところです。まだまだ未熟な演奏ですが「響命」というスローガンのもと、これまでの練習の成果を皆さんにお聴きいただければと思います。どうぞ最後までごゆっくりお楽しみください。

秋田市立泉中学校吹奏楽部一同



三浦 薫 講演会

プロフィール

現職 ノースアジア大学総合政策学部教授

履歴 上智大学大学院 外国語学研究科言語学修士課程修了

上智大学外国語学部講師

秋田県検察庁通訳人

ノースアジア大学法学部国際学科

講師、准教授を経て現職

「日本が『世界で一番訪れたい国No.1』になった理由 ～日本人が気づかない日本の魅力～

開講日時▶ 5月30日(土) 午後1時00分～2時30分 (開場 午後12時30分)
会場▶ ノースアジア大学経済学部棟3階 302教場

講演内容

世界中から注目を集め、「訪れたい国No.1」となっている日本。皆さんはその魅力を十分に理解されておられるでしょうか。実は、私たち日本人自身がその素晴らしさに最も気づいていないのかもしれない。

本講演では、訪日外国人の視点から日本の魅力の本質を探ります。日本人にとっては「当たり前」のものが、なぜ外国人にとっては感動の対象となるのかに着目し、さらに、これからの日本がその魅力をいかに守り、発信していくべきかを考えます。

講演を聞き終える頃には、普段み慣れた風景や習慣が、まるで宝物のように見えてくるかもしれません。



田中 景子 講演会

プロフィール

現職 秋田栄養短期大学栄養学科 講師
管理栄養士

履歴 放送大学大学院文化科学研究科
文化科学専攻修士課程 修了(学術)
桐生大学短期大学部 生活科学科 助教

「健康に良い発酵食品活用レシピ —健康づくりとやさしい発酵クッキング—」

開講日時▶ 6月27日(土) 午後1時00分～2時30分 (開場 午後12時30分)
会 場▶ 秋田栄養短期大学 1階調理室 166教場

講演内容

発酵とは、微生物が食品中で増殖して活動を行い、人間にとって有益な食品成分の変化が起こることです。また、発酵食品とはカビ、酵母や細菌などの微生物の作用を利用して製造される食品のことで、味噌や醤油、納豆、漬物、ヨーグルト、日本酒などがあります。現代の健康的な食生活への関心の高まりから「腸活」「免疫力アップ」といった言葉を耳にする機会も増え、発酵食品を取り入れることも健康づくりの方法の一つです。

実は秋田県は発酵食品大国であることをご存じでしたか？古くから稲作が盛んで、収穫されたお米は食べるだけでなく、さまざまな加工品にも活用されてきました。清らかな水と空気、寒さといった発酵させるための条件が揃っていたこともその所以です。

今回は、夏を元気に乗り切る甘酒を使った簡単レシピを実習形式でお伝えします。

【申込みに際してのお願い】

・エプロン、バンダナ、マスクを持参してください。

※髪の毛が長い方は束ねる、爪は短く切る等、衛生面に配慮した身支度でお願いします。

食物アレルギーをお持ちの方は、申込時にお知らせください。

・定員は先着 35 名となります。

※欠席の場合は必ずご連絡下さい。

橋本 五郎 講演会

プロフィール

現職 読売新聞特別編集委員

ノースアジア大学 総合政策学部教授

ノースアジア大学 教育諮問委員

履歴 秋田県山本郡琴丘町(現在の三種町)生

慶應義塾大学法学部卒業後、読売新聞へ入社。

入社後は、浜松支局の記者を皮切りに、読売新聞東京本社社会部記者、政治部記者、政治部次長、論説委員、政治部長、編集次局長を歴任。



「どうなる日本の政治」

開講日時▶7月11日(土) 午後1時30分～3時00分 (開場 午後1時00分)
会 場▶ノースアジア大学 経済学部棟3階 302教場

講演内容

電撃的な衆院解散で歴史的な大勝をした高市政権。

外交的には、トランプ米大統領との首脳会談も無事乗り切り、一見順調のように見える。しかし、大勝したがゆえのいくつかの落とし穴にも気を付けなければならない。国会対策では数の驕りも見える。

積極経済は実際に実を結ぶのか。66人もの新人議員の教育はどうするのか。そして何よりも、自分一人で決めるのではなく、「チーム高市」をつくっていけるかどうかにかかっている。総理大臣は一人の力だけでは職責を全う出来ないからである。

日本が抱える内外の課題の困難さについて解説するとともに、高市政権がどう対応しようとしているのか。政権内の人間関係はどうなっているのか。自民党に「反高市」の動きはないのかも含めて明らかにして、今後の政治の行方を展望する。



湯澤 真 講演会

プロフィール

現職 ノースアジア大学総合政策学部国際学科観光コース講師
総合旅行業務取扱管理者

履歴 立命館大学文学部地理学科卒業
近畿日本ツーリスト(株)にて25年間勤務
(企画、営業、添乗の業務に携わる)
北海道大学大学院国際広報メディア観光学院
修士課程修了 修士(観光学)

「たまには旅をして人生を謳歌しよう —旅行会社25年間勤務を経験して—」

開講日時▶8月29日(土) 午後1時00分～2時30分 (開場 午後12時30分)
会 場▶ノースアジア大学 経済学部棟3階 302教場

講演内容

長年、旅行会社に勤務し、さまざまな旅のお手伝いをしてきた経験から、「旅は特別なものではなく、人生を豊かにする身近な楽しみ」であることをお伝えします。

年齢を重ねると、体力や健康への不安から遠出をためらう方も増えていますが、旅の形は一つではありません。遠くの観光地へ行くだけが旅ではなく、近場をゆっくり楽しむマイクロツーリズムや、心と体を休めるリトリートな旅、そして「誰かに会いに行く」ことを目的とした心温まる旅もあります。移動距離が短くても、気持ちが動けばそれは立派な旅です。旅は新しい景色との出会いだけでなく、なつかしい人との再会や、自分自身を見つめ直す時間も与えてくれます。

本講演では、無理なく楽しめる旅の工夫や、安全に出かけるためのポイント、そして旅がもたらす心の元気について具体例を交えながら紹介します。人生経験を重ねた今だからこそ味わえる旅の魅力を、一緒に見つけていきましょう。

海老澤 侑 講演会

プロフィール

現職 ノースアジア大学総合政策学部 講師
日本比較法研究所嘱託研究員
履歴 専修大学法学部 卒業
中央大学大学院法学研究科博士後期課程
単位取得満期退学 修士(法学)
刑事法(特に「広義の性犯罪」や「生命倫理と法」等)を
研究分野としている



「ストーカー問題と現代社会 —被害を防ぐための視点—」

開講日時▶ 9月12日(土) 午後1時00分～2時30分(開場 午後12時30分)
会場▶ ノースアジア大学 経済学部棟3階 302教場

講演内容

今日、「ストーカー」という言葉を聞いたことがない人は少ないと思います。実際、警察庁の統計によれば、令和6年の「ストーカー規制法違反検挙件数」は1341件、また「警察本部長等への援助の申出の受理件数」は7180件という数字であり（『令和7年版 警察白書』）、日本全国で被害が発生していることを推測させます。また、こうした被害の中には、刑法犯に至った事例、中には殺人(未遂)事件にまで発展した事例も確認できます。

実は、ストーカー行為の規制は20世紀末になってから始まったものであり、比較的最近の出来事です。その背景には、私人同士への「不介入主義」という原則がありました。そうした原則が大きく変わってきたわけですが、①そのきっかけや原因、②加えて継続的な法改正の流れといったものを参加者の皆さんに話していきたいと思います。

前述の通り、ストーカー行為から殺人事件に発展した事例も存在します。重大犯罪へエスカレートすることを未然に防ぐには、どのような策が考えられるのか。そうした最悪の事態を防ぐために、我が国で取られている措置には一体何があるのか。法的側面はもちろんのこと、警察活動についても話してきます。

本講演を通じて、加害者も被害者も生まない策を、皆さんと一緒に考えていきたいと思っています。

第19回 ノースアジア大学 文学賞

趣 旨

私たちの日々の多くは物語であふれています。その物語を文章にしてみませんか。
豊かな文学の風土に囲まれたこの秋田の地で、皆様の作品を募集します。どうぞ奮ってご応募ください。

部 門

I 高校生の部門

エッセイ(自由作品)の部

- ◎最優秀賞…賞状と副賞(5万円相当の旅行券)
- ◎優 秀 賞…賞状と副賞(3万円相当の旅行券)
- ◎選考委員特別賞
…賞状と副賞(8千円相当の図書券)
- ◎学 校 賞…賞状と記念品

II 大学生・一般の部門

- ①エッセイ(自由作品の部)
- ②短編小説の部

- ◎最優秀賞…賞状と副賞(5万円相当の旅行券)
- ◎優 秀 賞…賞状と副賞(3万円相当の旅行券)
- ◎選考委員特別賞
…賞状と副賞(8千円相当の図書券)

それぞれの部で優秀賞を複数選びます。

応募内容

高校生の部門及び大学生・一般の部門において、広くエッセイを公募いたします。テーマ及び形式は自由です。なお、エッセイには、随筆・評論を含みます。また大学生・一般の部門のみ、「短編小説の部」を設けています。自由に空想の翼を広げ、自分自身を表現してください。

応募資格 アマチュア及び単著に限ります。
年齢、学歴等は不問です。

応募期間 令和8年6月1日(月)～8月17日(月)
当日必着

発 表 令和8年12月5日(日)
文学賞授賞式

応募規定

応募枚数は、400字詰め原稿用紙5～10枚以内です。なお応募はオリジナルで未発表の作品に限ります。

- ①本文の1枚目冒頭にタイトルと氏名を明記してください。原稿用紙はA4サイズ横判を縦書きで使用してください。ワープロ原稿の場合は用紙A4横に設定し、40字×30行の縦書きで印字してください。
- ②巻末綴り込みの応募用紙に、住所、氏名、電話番号、年齢、職業、略歴を明記し、作品と併せてノースアジア大学総合研究センターまでご郵送ください。

選考委員

佐伯 一麦

小説家
仙台文学館 館長

塩野 米松

作家
聞き書き甲子園 講師

多くの皆様のご理解・ご協力をいただきまして、第18回ノースアジア大学文学賞では555作品のご応募がございました。
今年度も多くのご応募をお待ちしています。



●ご希望の方には、文学賞の応募要項を本学総合研究センターから送付いたします●

お問い合わせ先 ノースアジア大学総合研究センター TEL 018-836-4531 FAX 018-836-6530
〒010-8515 秋田市下北手桜守沢46-1 E-mail scenter@nau.ac.jp URL <http://www.nau-grc.jp>

雪国民俗館 前期イベント

第18回展示場のお知らせ

雪国民俗館の展示室は、4区分されている。第一展示室は家の居間(通称チャメ。囲炉裏を設置)を想定したものである。居間には囲炉裏があり家の火(荒神様)が燃えている。また神棚や仏壇が設けられている。要するに居間は、家の神が鎮まる場であり、神性な空間ということになる。

年越しの晩に来訪するナマハゲは、この部屋で歓待された。またここに家族一同がこもり、新年の神を迎えるための暮らしの習わしの間でもある。現代風の家は、台所とリビングは兼用になっていて神性な空間はほとんど設けられていない。囲炉裏も作られていない。

囲炉裏の周りの座席は、横座を中心にカカ座、客座、木尻座とされていた。こうして農家には、囲炉裏と座席の文化が築かれていたのである。囲炉裏があると、自分がその部屋のどこに位置するか、おおよその見当がついたものだという。そして横座は、家風が築かれた重要な場であったとすることができる。

高校の現代社会の科目があったころ「家風とか横座」「座敷と座席の文化」の項目があった。また課題学習のテーマにもなっていた。まさしく民俗学の成果が問われるところである。

第二展示室は、漁業の関係資料を展示、第三展示室は学生サークルの発表の場、第四展示室は狩猟の習俗、山の暮らしの用具を展示している。

開催期間 8月1日(土)・2日(日)

開催場所 ノースアジア大学40周年記念館1階

寄贈いただける民具の募集

雪国民俗館には多くの方々から貴重な品を寄贈して頂き、誠にありがとうございます。寄贈品コーナーに順次展示していますので、どうぞご来館下さい。

ご家庭で使用されなくなったものでも、暮らしの変化を伝える上で、貴重な役割を持っているものが多くあります。

寄贈下さる方がいらっしゃいましたら、どうぞご連絡ください。

寄贈品は本館目録に登録して保存します。また寄贈者にはその年度に発行する年報『雪国民俗』1冊を謹呈いたします。



ケデ、ハバキ、藁沓

募集期間 期間は問いません

料金 無料(運搬費等もありません)

手続き方法

電話による
申し込み

現物の確認

現物の受け取り
と書類手続き

..... 1週間程度

※寄贈申込みの民具が本館に既に収蔵されている場合もあります。

その際には保存・管理の都合上、寄贈をお受けできないことがありますのでご了承ください。

連絡先

TEL 018-836-4531 (担当：嗟哦)



ノースアジア大学 & 秋田栄養短期大学 オープンキャンパスのご案内



■令和8年度オープンキャンパス開催日時

第1回: 6月 6日(土) 第2回: 7月 4日(土)
第3回: 8月 1日(土) 第4回: 8月22日(土)
第5回: 3月20日(土)

※第3回はノースアジア大学高杉祭と同時開催となります。

■令和8年度個別相談会開催日時

第1回: 9月 5日(土)
(秋田栄養短期大学はスペシャル体験会[調理実習]も同時開催します)

第2回: 9月26日(土)

会場: ノースアジア大学教務課

詳細については下記のQRコードからご参照下さい。

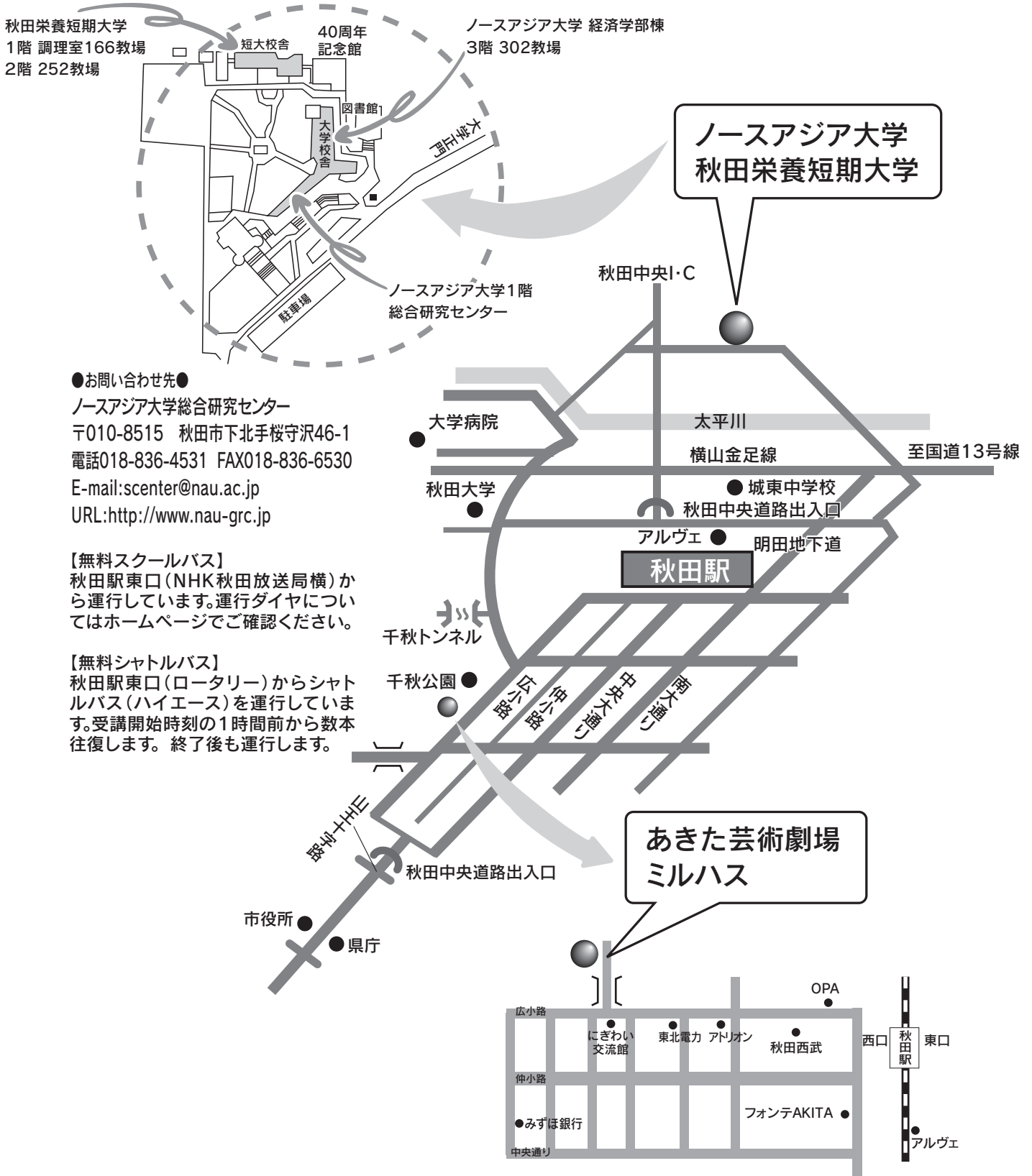


ノースアジア大学オープンキャンパス公式



秋田栄養短期大学オープンキャンパス公式

《会場&駐車場 & シャトルバスのご案内》



●お問い合わせ先●

ノースアジア大学総合研究センター
〒010-8515 秋田市下北手桜守沢46-1
電話018-836-4531 FAX018-836-6530
E-mail:scenter@nau.ac.jp
URL:http://www.nau-grc.jp

【無料スクールバス】

秋田駅東口(NHK秋田放送局横)から運行しています。運行ダイヤについてはホームページでご確認ください。

【無料シャトルバス】

秋田駅東口(ロータリー)からシャトルバス(ハイエース)を運行しています。受講開始時刻の1時間前から数本往復します。終了後も運行します。

●あきた芸術劇場ミルハス●

〒010-0875 秋田県秋田市千秋明徳町2-52
TEL:018-838-5822
FAX:018-838-5825

※あきた芸術劇場ミルハスの駐車場は立体式です。(有料)台数に限りがあります。

※シャトルバス(マイクロバス)の運行はございません。

受付番号

●必ず作品ごとにこの用紙を添付してください
(複数応募の際はコピーしてください)

第 19 回 ノースアジア大学文学賞応募用紙

ノースアジア大学 学長 殿

下記のとおり、第 19 回 ノースアジア大学文学賞に応募します。

部 門 ※応募する部に○を してください。	I 高校生の部門 ①エッセイ (自由作品) の部	II 大学生・一般の部門 ①エッセイ (自由作品) の部 ②短編小説の部
作 品 名	応 募 枚 数 () 枚	
	※表紙を含まず、400 字詰原稿用紙換算で枚数を記入してください。	
氏 名	ふりがな	生年月日 ※西暦で記入して下さい。
	男・女	年 月 日 (2026 年 9 月 1 日現在 歳)
筆 名	ふりがな	※大学生・一般の部門にご応募で、筆名をお持ちの方のみ記入して下さい。 ※記入されました場合は、筆名での公開となります。
現 住 所	〒 ー	
	ふりがな	
	都 道 府 県	市 区 郡
	TEL : FAX : E-mail :	
在籍学校名 勤務先名		学年 年生
年	月	最終学歴・職歴

- 応募用紙の太枠内はすべて記載 (記載できない場合はなしと記載) して下さい。
- 受付番号には何も記入しないで下さい。
- 勤務先名・略歴につきましては、可能な範囲でのご記入をお願いいたします。

公開講座受講申込書

ノースアジア大学総合研究センター 宛

下記のとおり受講申込みします。

(郵送・FAX)

郵送先

〒010-8515 秋田市下北手桜守沢 46-1

ノースアジア大学総合研究センター 宛

FAX番号 018-836-6530

申込日 令和 年 月 日	
フリガナ	・一般 ・学内
ご氏名	
歳	
ご住所 〒	—
都道府県	市区郡
TEL ()	FAX ()
E-mail	

No.	公開講座名	日時・会場	人数
1	ノースアジア大学 ウィンドオーケストラ・コンサート	令和8年5月6日(水) あきた芸術劇場ミルハス 大ホール	予約 不要
2	三浦薫先生講演会 「日本が『世界で一番訪れたい国No.1』になった理由 ～日本人が気づかない日本の魅力～」	令和8年5月30日(土) ノースアジア大学経済学部棟 3階 302教場	名
3	田中景子先生講演会 「健康に良い発酵食品活用レシピ －健康づくりとやさしい発酵クッキング－」	令和8年6月27日(土) 秋田栄養短期大学 1階調理室 166教場	名
4	橋本五郎先生講演会 「どうなる日本の政治」	令和8年7月11日(土) ノースアジア大学経済学部棟 3階 302教場	名
5	湯澤真先生講演会 「たまには旅をして人生を謳歌しよう －旅行会社25年間勤務を経験して－」	令和8年8月29日(土) ノースアジア大学経済学部棟 3階 302教場	名
6	海老澤侑先生講演会 「ストーカー問題と現代社会－被害を防ぐための視点－」	令和8年9月12日(土) ノースアジア大学経済学部棟 3階 302教場	名

※枠内に必要事項を記入してください。

※複数の場合は本書をコピーしてお申し込みください。

※ご記入いただいた情報は、ノースアジア大学・秋田栄養短期大学からの各種連絡・情報提供のために利用いたします。

■2026 前期公開講座

■2026年 4月10日 印刷

■2026年 4月15日 発行

■編集

ノースアジア大学総合研究センター

■発行

ノースアジア大学総合研究センター

〒010-8515 秋田市下北手桜守沢46-1

Tel. 018-836-4531

Fax. 018-836-6530

E-mail scenter@nau.ac.jp

■印刷

株式会社塚田美術印刷

〒010-0921 秋田市大町1-6-6

Tel. 018-823-5551



お問い合わせ先



ノースアジア大学総合研究センター

〒010-8515 秋田市下北手桜守沢 46-1

TEL 018-836-6592 FAX 018-836-6530

E-mail scenter@nau.ac.jp URL <http://www.nau-grc.jp>